

公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会
千葉県支部長殿

令和 年 月 日

(申込者) 〒 - TEL FAX

所在地

(フリガナ)

会社名

(フリガナ)

代表者職、氏名
又は責任者職、氏名

令和 年
初回・追加

(注1)
(いずれか該当する方に○)

標章等購入申込書

担当者名

区分 (いずれか該当する方に○)		会 員 (会員番号:) 一 般		顧客番号 (支部で記入)					
検査実施 事業所	事業所名	〒 - TEL FAX							
	所在地								
検査者人数		名 (詳細は「様式2-2 特定(定期)の特定自主検査有資格者リスト」に記載。)							
特定 自主 検査	特定自主検査を 実施する機械の種類	フォーク リフト	不整地 運搬車	整地、運搬、 積込用、掘削用 及び解体用機械 (注2)	基礎工事中 用 機 械	締固め用 機 械	コンクリート 打設用機械	高 所 作業車	合 計
	保有台数	台	台	台	台	台	台	台	台
	(うち新車台数)	()	()	()	()	()	()	()	()
	(うちアタッチメント保有台数)			()	()				()
	検査済標章購入数	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚
	検査済標章番号 (支部で記入)	自 No. ~ 至 No.							
アタッチメント 検査済シール	大 枚				小 枚				
定期 自主 検査	定期自主検査を 実施する機械の種類	クレーン機能を備えた油圧ショベルの クレーン部分 (略 建機付属クレーン部分)				ショベルローダー 等			
	保有台数	台				台			
	(うち新車台数)	()				()			
	検査済標章購入数	枚				枚			
検査済標章番号 (支部で記入)	自 No. ~ 至 No.								
月例検査済シール購入数 単位:シート、1シート110枚		シート	2年日月例検査シール 貼付用台紙購入数		枚	整理番号 (支部で記入)		J -	

前年の特定(定期)自主検査実施状況 (実施期間 前年の1月1日から12月31日迄の実施台数)

実施 台数	機械の 種 類	特定自主検査						定期自主検査	
		フォーク リフト	不整地 運搬車	整地、運搬、 積込用、掘削用 及び解体用機械 (注2)	基礎工事中 用 機 械	締固め用 機 械	コンクリート 打設用機械	高 所 作業車	建機付属 クレーン 部分
事業内検査		台	台	台	台	台	台	台	台
(うちアタッチメント数)				()	()				
検査業者委託検査		台	台	台	台	台	台	台	台
(うちアタッチメント数)				()	()				

- (注1) 標章等購入時には下記書類を添付してください。
様式2-2「特定(定期)自主検査等有資格者リスト(事業内)」 「資格証明書の写し」
様式2-3「特定自主検査対象保有機械一覧」又は当該保有機械が明示された書類(コピー可)
「当該機械の特定自主検査記録表の原本」
- (注2) 平成25年7月より特定自主検査の対象機械の解体用機械に従来の「ブレーカ」に加えて「鉄骨切断機」、「コンクリート圧砕機」、「解体用つかみ機」の3機種が追加されました。 上記解体用機械(解体用アタッチメントを含む)を保有している場合は「保有台数」および「実施状況」にその台数も含めて記入してください。
- (注3) 一旦頒布した標章の返還は受けません。
- (注4) ご記入頂いた情報につきましては、公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会が責任を持って管理し、当協会が実施する特定自主検査の普及促進等の目的以外に使用することはありません。

特定（定期）自主検査等有資格者リスト（事業内）

様式 2 - 2

年 月 日現在

(フリガナ) 氏名 (生年月日)	取扱い機種								資格取得方法											資格取得年月日 及び (証明書番号)
	特 定				定 期				特 定						定 期					
	フォークリフト 不整地運搬車	車両系建設機械 掘削用及び解体用	基礎工事用 締固め用	コンクリート打設用	高所作業車 建機付属クレーン部分	ショベルローダー等 検査員研修の修了者	職業能力開発促進法 (旧職業訓練法)				建設機械施工管理 (旧建設機械施工)技術検定		建設機械施工管理技士 (旧建設機械施工技士)	安全 教育 受講者	研 修 の 講 師	他 団 体 建 荷 協 主 催	資格の種類 事業内 検査業			
							運輸装置科	建設機械科	建設機械整備科	整備技能士	2級合格者							1級合格者 1、2、3、種	4種	
指導員訓練修了者	1級	2級	1種	2種	3種	4種	5種	6種												
(チバ タロウ) 千葉太郎 (S27年 11月 1日)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>															H2年 5月 8日 (建機整第**号)	
() " "					<input type="radio"/>									<input type="radio"/>					H19年 7月 9日 (30000**号)	
(チバ ジロウ) 千葉次郎 (S58年 10月 10日)	<input type="radio"/>				<input type="radio"/>													<input type="radio"/>	H23年 9月 2日 (事****号)	
()																			年 月 日	
(年 月 日)																			()	
()																			年 月 日	
(年 月 日)																			()	
()																			年 月 日	
(年 月 日)																			()	
()																			年 月 日	
(年 月 日)																			()	
()																			年 月 日	
(年 月 日)																			()	
()																			年 月 日	
(年 月 日)																			()	

記入例

注記

- 取扱い機種及び資格取得方法等の該当するものに○印をつけてください。
同一人が複数の資格を有している場合は、氏名欄に「 」印をつけて行（欄）をかえて記入してください。
- この様式 2 - 2「特定（定期）自主検査等有資格者リスト（事業内）」は、検査済標章等の購入申込の際に、現に特定自主検査業務に従事している検査員について記入し、「資格証の写し」を添付してください。
- ご記入頂いた個人情報 につきましては、公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会が責任を持って管理し、当協会が実施する特定自主検査の普及促進等の目的以外に使用することはありません。

特定(定期)自主検査対象保有機械一覧表

令和 年 月 日現在

事業所名

番号	機械等の種類	メーカー	型式	製造番号	特定自主検査			定期自主検査		新車	備考
					貼付標章番号	前回実施年月日	実施予定年月日	クレーン等貼付標章番号	前回実施年月日	納入年月日	
						年 月 日	年 月 日		年 月 日	年 月 日	
						年 月 日	年 月 日		年 月 日	年 月 日	
						年 月 日	年 月 日		年 月 日	年 月 日	
						年 月 日	年 月 日		年 月 日	年 月 日	
						年 月 日	年 月 日		年 月 日	年 月 日	
						年 月 日	年 月 日		年 月 日	年 月 日	
						年 月 日	年 月 日		年 月 日	年 月 日	
						年 月 日	年 月 日		年 月 日	年 月 日	
						年 月 日	年 月 日		年 月 日	年 月 日	
						年 月 日	年 月 日		年 月 日	年 月 日	
						年 月 日	年 月 日		年 月 日	年 月 日	

機械等の種類 A：フォークリフト B：不整地運搬車 C：整地・運搬・積み用、掘削用及び解体用機械 D：基礎工用機械 E：締固め用機械 F：コンクリート打設用機械 G：高所作業車
 ア：解体用アタッチメント (定期) I：ショベルローダー J：フォークローダー K：ストラドルキャリア

注記) 解体用機械、基礎工用機械のアタッチメントを保有している場合はこれについても記載してください。

記入例

様式2-1

事業内用

初回：令和7年用標章1回目購入
追加：令和7年用標章2回目以降

令和7年
初回 追加
(注1)
(いずれか該当する方に○)

建設者等車両安全技術協会 令和7年1月20日
長 殿
〒260-0026 TEL 043-245-0000 FAX 043-245-0001
所在地 千葉県千葉市中央区千葉港4-3
(フリガナ) チバケンニコウギョウ
会社名 ㈱千葉建荷興業
(フリガナ) チバタロウ
代表者職、氏名 代表取締役 千葉太郎
又は責任者職、氏名

標章等購入申込書

担当者名 千葉次郎

区分 (いずれか該当する方に○)	会 員 (会員番号:)	一 般	顧客番号 (支部で記入)
---------------------	--------------	-----	-----------------

上記申込者の住所と違う時は記入し、
同一の場合は「同上」とする

TEL 同 上

* 保有台数以上の標章を購入することは
できませんのでご注意ください。

検査者人数	自主検査有資格者リストに記載)							合 計
	フォーク リフト	不整地 運搬車	手 動	基礎工事	締固め	コンクリート 打設	高 所 作業車	
保有機台全数を記入	3 台		4 台				1 台	8 台
うち前年購入の新車台数	()	()	1	()	()	()	()	(1)
うちアタッチメント台数	()	()	1	()	()	()	()	(1)
検査済標章購入数	3 枚		3 枚					7 枚
検査済標章番号	自 No.							
購入枚数を記入	大	2	枚	小				枚
定期自主検査 実施する機械の種類	クレーン機能を備えた油圧ショベルの ブレーン部分(略 建機付属クレーン部分)			ショベルローダー等				
保有台数	2 台							台
うち新車台数	(1)			()				
検査済標章購入数	2 枚							
検査済標章番号	目 No.							
月例検査済シール購入数 単位:シート、1シート110枚	シート		2年日月例検査シール 貼付用台紙購入数	枚	整理番号 (支部で記入)	J -		

前年の特定(定期)自主検査実施状況 (実施期間 前年の1月1日から12月31日迄の実施台数)

台数	特定自主検査					定期自主検査			
	リフト	運搬車	整地等 (注2)	基礎工事	締固め	コンクリート 打設	高 所 作業車	建機付属 クレーン 部分	ショベル ローダー等
事業内検査	2 台		3 台				1 台		
うちアタッチメント数	()	()	(1)	()	()	()	()	()	()
検査業者委託検査	1 台								
うちアタッチメント数	()	()	()	()	()	()	()	()	()

(注1) 検査業者に依頼した台数
うちアタッチメント台数
「当該機械の特定自主検査記録表の原本」

(注2) 平成25年7月より特定自主検査の対象機械の解体用機械に従来の「ブレーカ」に加えて「鉄骨切断機」、「コンクリート圧砕機」、「解体用つかみ機」の3機種が追加されました。上記解体用機械(解体用アタッチメントを含む)を保有している場合は「保有台数」および「実施状況」にその台数も含めて記入してください。

(注3) 一旦頒布した標章の返還は受けません。

(注4) ご記入頂いた情報につきましては、公益社団法人 建設者等車両安全技術協会が責任を持って管理し、当協会が実施する特定自主検査の普及促進等の目的以外に使用することはありません。

特定(定期)自主検査対象保有機械一覧表

記入例

★前年の特自検未実施機台は「理由書」を提出して頂きます。

令和7年1月20日現在

事業所名

(株)千葉建荷興業

★特自検対象の保有機械は全てご記入ください。

番号	等の種類	メーカー	型式	製造番号	特定自主検査		定期自主検査		新車		
					貼付標章番号	標章番号順に記入	定期年月日	クレーン等貼付標章番号	標章購入時「売却」「廃車」等で未保有でも前年特自検を実施していたら記入して下さい。(備考欄に理由を記入)	年月日	年月日
1	A	トヨタ	4FD25	12345	112233	R6年2月10日	年月日				
	A	住友	FG30VII	33544	112234	R6年3月20日	年月日				廃車
2	C	コマツ	PC30MR-3	34000	112235	R6年9月1日	年月日	334455	R6年9月1日		
3	C	コベルコ	SK220LC	98765	112236	R6年9月					
4	G	タダノ	AC215TG	43210	112237	R6年10月1日	年				
5	A	コマツ	FB20R	11111		年月日	年月日		年月日	年月日	中古で購入
6	A	トヨタ	4FD25	12678	333111	R6年11月4日	年月日			年月日	検査業者委託分
7	C	日立建機	ZX200LC-3	225222				クレーン機能付	年月日	R6年11月10日	新車
1	ア	コベルコ	ニプラー KR1100T	152637	ベースマシン 112236	R6年9月3日	年月日			年月日	年月日

標章購入時「売却」「廃車」等で未保有でも前年特自検を実施していたら記入して下さい。(備考欄に理由を記入)

「売却」「廃車」等の場合全体に横線を入れる

クレーン検査済の標章番号を記入

中古車で購入された場合は所有の証明「売買契約書又は譲渡証」が必要

新車は納入年月日を記入

新車の場合は「クレーン証明書」も必要

＜保有するアタッチメントも記入＞
貼付標章番号はベースマシンの番号を記載する事

新車の場合は「特定自主検査実施経歴書」が必要

原則、アタッチメントは別用紙に記載して下さい。(台数が少ない場合は同一用紙で可)

機械等の種類 A:フォークリフト B:不整地運搬車 C:整地・運搬・積込み用、掘削用及び解体用機械 D:基礎工事用機械
ア:解体用アタッチメント (定期) I:ショベルローダー J:フォークローダー K:ストラドルキャリア

注記) 解体用機械、基礎工事用機械のアタッチメントを保有している場合はこれについても記載してください。